

令和2年度 調布市立上ノ原小学校 学校評価報告書 ( 学校長 寺本 喜和 )

学校の教育目標
◎よく考え進んで学習する子ども 思いやりをもち仲良くする子ども 健康で明るく元気な子ども
目指す学校像(ビジョン) 例) 学校像, 教員像, 児童・生徒像
\*【目指す学校像】「一人一人の児童が毎日生き生きと通うことのできる学校」
◎「一人一人の児童が毎日生き生きと通うことのできる学校」を目指す。将来の日本及び国際社会の担い手として、児童に豊かな人間性・社会性を育成し、確かな学力の定着を図り、運動に親しませるなど生涯を健康に過ごすための素地を培う。そのためには、児童一人一人が「明日も学校に来たい。」と思えるような学校づくりを目指したい。学校は児童にとって「楽しい所」である。ただし、「楽しい」というのはただ面白おかしいという意味ではない。自分なりの目標をもって真剣に学習や学校生活に取り組みせ、困難を乗り越え、達成感を味わわせたい。そして、その経験を通して、児童一人一人が自己の成長を実感できるような学校を目指していきたい。〈経営理念〉 子どもたちに…「生きる力」の基礎を ○教職員に…「チームで働く喜びとやりがい」 ○保護者・地域に…「学校への信頼と安心を」

調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>

Table with 3 columns: 1 豊かな心(徳), 2 確かな学力(知), 3 健やかな体(体). Rows include specific actions, results, and school-related evaluations.

学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>

Table with 3 columns: 4 保護者・地域との連携, 5 安心・安全な学校づくり, 6 美しい環境の学校づくり. Rows include specific actions, results, and school-related evaluations.

人材育成・組織運営

Table with 2 columns: 自己評価, 学校関係者評価. Content includes staff development and organizational management.

中期的な経営目標の達成状況

2 自ら問題を発見し、解決していくことができる資質・能力の育成 4 学校・家庭・地域が共に子どもの育ちを支えていく関係を発展させる。については、かなり目指す姿に近づけることができてきた。 5 安心・安全な学校づくり、については大きなけがが発生したので、そのことは課題である。 6 美しい環境の学校づくりについては、教員の言葉遣い等、改善の余地を残した。 ※全体としては6割程度の達成率である。

次年度の重点課題

◎「主体的」「自主的」をキーワードにした、教育活動の展開 ◎重大事故のない学校づくり
○感染症対策を踏まえた新しい教育活動の創造